

関係機関の長 殿

自然科学研究機構 国立天文台長
林 正 彦（公印省略）

平成 26 年度共同開発研究等の公募について（通知）

このことについて、下記のとおり募集しますので、貴機関の各研究者にも周知くださるようお願いいたします。

記

1. 公募事項・内容

(1) **共同開発研究**：国立天文台研究教育職員と共同した観測・実験に関わる新しい装置等の開発・製作、また、基礎的開発研究についての共同研究。

本研究は天文観測研究のために有効な機器・ソフトウェア等の開発研究を促進することを目的とし、開発研究としての意義、共同利用への有用性、本台及び大学など各機関における研究への寄与等を重視して審査します。平成 26 年度は、1 件 50～1,000 万円、10 件程度を採択する予定です。平成 25 年度採択実績は、8 件（採択額は 124 万円～440 万円）、総額約 2,400 万円です。

なお、本研究については、採否を決定するにあたって、ヒアリングを行うことがあるので、ご了承ください。（平成 26 年 3 月上旬実施予定：ヒアリングの有無及び詳細は、応募締切後に別途連絡します。）

(2) **研究会**： 国立天文台国際及び国内研究会。平成 25 年度採択実績は、（第 1 回募集）10 件、総額約 580 万円、（第 2 回募集）5 件、総額約 240 万円です。本研究集会に限り、2 回に分け審査を行います。

第 1 回の募集締切日：平成 26 年 1 月 24 日（金）期限厳守・必着
（対象開催予定期間：平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月までのもの）

第 2 回の募集締切日：平成 26 年 6 月 30 日（月）期限厳守・必着
（対象開催予定期間：平成 26 年 10 月～平成 27 年 3 月までのもの）

なお、第1回募集に2/3程度、第2回募集に1/3程度の額を配分する予定です。

(3) 共同研究: 国立天文台の研究教育職員と天文台外の研究者により特定の研究課題について共同で行われる研究。平成25年度採択実績は、旅費2件、総額約28万円です。

同種の制度として、2週間から1ヵ月間、国立天文台に滞在して研究するものについて旅費を支給する**滞在型研究員制度**があります。該当する研究は滞在型研究員制度へご応募ください。(滞在型研究員制度の詳細は、共同研究者となる国立天文台職員へお問い合わせください。)

また、研究集会の開催を主体とするものは、本公募(2)研究集会にご応募ください。

2. 応募資格: 国・公・私立大学及び国・公立研究所等の研究者又はこれに準ずる者。(大学院在学中の者は指導教員と連名で申し込んでください)

なお、府省共通研究開発管理システム(e-Rad)で資格停止の措置を受けている方は応募できません。

3. 応募方法: 所定の様式による申請書1部及び申請者の所属機関の長(学部長、附置研究所等の部局長)による承諾書を提出してください。

申請書は必ずPDF(最大で50MB)の形式でE-mailに添付の上、提出してください。PDF以外の形式での受付はいたしません。メール受領後、祝休日を除いて3日以内に受信確認のメールを返信いたします。この返信メールが届かない場合は、メールトラブルの可能性もありますので、必ずお電話でお問い合わせください。

承諾書は別途郵送してください。

4. 応募上の留意点: ①科研費等、他への申請状況・金額を必ず明記してください。なお、研究の内容、経費等については、国立天文台との共同研究である必要性和本天文台の共同研究者との役割分担を明確にしてください。

②研究課題遂行上、物品の納入・使用先が、採択機関となる場合には、申請者(大学院生の場合は指導教員)に検査職員を任命し、検収していただきます。

③共同開発研究において、希望される場合(旅費のみの執行予定は除く)には、予め、研究開始前に本機構と研究者所属機関との間で、共同研究実施に係る契約を別途締結の上、経費を当該機関へ配分し、執行していただくことも可能です。この契約締結及び執行が、事務担当部署に可能であることを確認の上、申し込んでください。契約書雛

形は採択後の事務手続き通知時に提示させていただきます。この場合、間接経費は免除いただくこととしますので、ご留意願います。

手続きに関する詳細は、審査後の採択通知にてお知らせします。

上記を踏まえ、天文台側共同研究者と共に研究計画を熟考の上、お申し込み願います。

- 5. 応募締切日：** **平成 26 年 1 月 24 日（金）期限厳守・必着**
（共同開発研究・研究集会第 1 回・共同研究）
平成 26 年 6 月 30 日（月）期限厳守・必着
（研究集会第 2 回）

- 6. 選考：** 応募研究課題の採否及び経費配分は、自然科学研究機構国立天文台研究交流委員会で審査し、台長が決定します。

主な評価の観点は、共同開発研究については①学術的意義（新規性、天文学研究への波及性）②国立天文台と大学等で共同で開発する意義③研究計画について、方法の妥当性、計画の妥当性（期間内に所期の計画が達成できるか、年次計画が妥当なものであるか）、研究集会については①学術的意義（科学研究の社会への発信の観点を含む）②国立天文台研究集会として開催する意義③計画性、共同研究については①学術的意義（科学研究の社会への発信の観点を含む）②国立天文台共同研究として実施する意義③計画性、としています。

なお、共同開発研究で研究期間が年度をこえるものについては、申請書にその旨記載の上、次年度にあらためて新規公募手続きに従って申込書を提出してください。

- 7. 採択通知：** 採択の審査は、平成 26 年 3 月上旬（予定）に行われ、平成 26 年度予算決定後、結果を各機関長（学部長、附置研究所等の部局長）あてに通知します。（研究集会第 2 回分採択審査は平成 26 年 7 月（予定）に行われます）

- 8. 施設等の利用：** 諸施設の利用については、自然科学研究機構諸規則及び国立天文台諸規則を遵守し、各施設の責任者の指示に従ってください。

- 9. 研究報告：** 研究終了後、30 日以内に所定の様式による報告書を台長あて提出してください。提出された報告書は、ホームページ等に掲載することがあります。また、国立天文台ニュースへの記事の執筆を依頼する場合があります。

10. 応募書類提出先

及び問合せ先:

【申請書提出先】 kyodo-kaihatsu2014(at)nao.ac.jp

【承諾書郵送先】 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

自然科学研究機構 国立天文台 事務部総務課研究支援係

(問い合わせ先) TEL : 0422-34-3659

E-mail : kenkyu(at)nao.ac.jp

ホームページ : <http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/kouryuu/>

(申請書ダウンロード可)

11. その他 他: 申請した研究課題が採択された場合、参加研究者の方で学生及び所属機関がない方は、「学生教育研究災害傷害保険」又は同等の傷害保険に必ず、加入してください。

上記の他に、国立天文台では、次のような共同利用等公募を行っています。

- 各観測所の観測装置の共同利用公募
- 計算機利用を主とする共同研究の公募
- 分野、観測所の研究会公募

上記公募の詳細については、国立天文台「研究者向け」ページ

【<http://www.nao.ac.jp/about-naoj/public.html>】からアクセス可能です。